

独立役員届出書

1. 基本情報

| | | | | |
|---|--------------------------|---------|-----------|------|
| 会社名 | 株式会社テレビ東京ホールディングス | | コード | 9413 |
| 提出日 | 2023/6/1 | 異動（予定）日 | 2023/6/15 | |
| 独立役員届出書の提出理由 | 定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため | | | |
| <input type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1） | | | | |

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

| 番号 | 氏名 | 社外取締役／社外監査役 | 独立役員 | 役員の属性（※2・3） | | | | | | | | | | | | | 異動内容 | 本人の同意 |
|----|---------|-------------|------|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|------|------|-------|
| | | | | a | b | c | d | e | f | g | h | i | j | k | l | 該当なし | | |
| 1 | 岩沙 弘道 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 2 | 岡田 直敏 | 社外取締役 | | | | | | | | | | ○ | | | | | | |
| 3 | 澤部 肇 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 4 | 奥 正之 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 5 | 佐々木 かをり | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | 新任 | 有 |
| 6 | 村上 一則 | 社外監査役 | | | | | | | | | | △ | | | | | | |
| 7 | 尾崎 道明 | 社外監査役 | | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| 8 | 井村 公彦 | 社外監査役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | 新任 | 有 |

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

| 番号 | 該当状況についての説明（※4） | 選任の理由（※5） |
|----|---|---|
| 1 | | ＜社外役員として選任する理由＞ 岩沙弘道氏は三井不動産株式会社の取締役(23年6月下旬に相談役就任予定)であります。長きにわたって企業経営に携わり、会社経営に関する豊富な経験と高い識見に基づいて、当社の経営全般に対する監督機能を果たしていただいております。また、報酬諮問委員会及び経営懇談会において有益な意見を積極的に述べていただきました。今後もその豊富な経験、知見等を当社の経営に活かしていただくことで、当社グループの企業価値がさらに向上すると判断いたしました。 ＜独立役員として指定した理由＞ 当社は独立社外役員に期待する資質として「会社経営に関する豊富な経験と高い識見」「放送法に関する高い識見」および「報道メディアに関する高い専門知識と経験」などを定めており、岩沙弘道氏は満たしていると判断いたしました。 |
| 2 | 岡田直敏氏は株式会社日本経済新聞社の代表取締役会長であり、当社は同社の持分法適用の関連会社であります。 | ＜社外役員として選任する理由＞ 岡田直敏氏は株式会社日本経済新聞社の代表取締役会長であります。長きにわたって企業経営に携わり、報道メディアの専門家としての豊富な経歴、知見等を活かして、当社の経営全般に対する監督機能を果たしていただいております。株式会社日本経済新聞社の代表取締役会長と兼任することにより同社と当社グループの協調的な発展に尽力しております。また、経営懇談会において有益な意見を積極的に述べていただきました。今後もその豊富な経験、知見等を当社の経営に活かしていただくことで、当社グループの企業価値がさらに向上すると判断いたしました。 |
| 3 | | ＜社外役員として選任する理由＞ 澤部肇氏はTDK株式会社の元会長であります。長きにわたって企業経営に携わり、会社経営に関する豊富な経験と高い識見に基づいて、当社の経営全般に対する監督機能を果たしていただいております。また、人事諮問委員会及び経営懇談会において有益な意見を積極的に述べていただきました。今後もその豊富な経験、知見等を当社の経営に活かしていただくことで、当社グループの企業価値がさらに向上すると判断いたしました。 ＜独立役員として指定した理由＞ 当社は独立社外役員に期待する資質として「会社経営に関する豊富な経験と高い識見」「放送法に関する高い識見」および「報道メディアに関する高い専門知識と経験」などを定めており、澤部肇氏は満たしていると判断いたしました。 |
| 4 | | ＜社外役員として選任する理由＞ 奥正之氏は株式会社三井住友フィナンシャルグループの名誉顧問であります。長きにわたって企業経営に携わり、会社経営に関する豊富な経験と高い識見に基づいて、当社の経営全般に対する監督機能を果たしていただいております。また、報酬諮問委員会及び経営懇談会において有益な意見を積極的に述べていただきました。今後もその豊富な経験、知見等を当社の経営に活かしていただくことで、当社グループの企業価値がさらに向上すると判断いたしました。 ＜独立役員として指定した理由＞ 当社は独立社外役員に期待する資質として「会社経営に関する豊富な経験と高い識見」「放送法に関する高い識見」および「報道メディアに関する高い専門知識と経験」などを定めており、奥正之氏は満たしていると判断いたしました。 |
| 5 | | ＜社外役員として選任する理由＞ 佐々木かをり氏は株式会社イー・ウーマンの代表取締役社長であります。長きにわたって企業経営に携わり、会社経営に関する豊富な経験と高い識見を有しております。また、国際女性ビジネス会議を長年にわたり開催、またダイバーシティインテックスの開発など、ダイバーシティ経営の先駆者として活躍されております。その豊富な経験、知見等を当社の経営に活かしていただくことで、当社グループの企業価値がさらに向上すると判断いたしました。 ＜独立役員として指定した理由＞ 当社は独立社外役員に期待する資質として「会社経営に関する豊富な経験と高い識見」「放送法に関する高い識見」および「報道メディアに関する高い専門知識と経験」などを定めており、佐々木かをり氏は満たしていると判断いたしました。 |
| 6 | 村上一則氏は株式会社日本経済新聞社の元取締役副社長であり、当社は同社の持分法適用の関連会社であります。 | ＜社外役員として選任する理由＞ 村上一則氏は株式会社日本経済新聞社の元取締役副社長であります。会社経営に関する豊富な経験と、経理、財務分野に関する高い識見に基づいて経営全般に対する監督、チェック機能を果たしていただくことで、当社グループの企業価値がさらに向上すると判断いたしました。 |
| 7 | | ＜社外役員として選任する理由＞ 尾崎道明氏は長年にわたって検事、弁護士職にあります。法律の専門家としての経験・見識に基づいて経営全般に対する監督、チェック機能を果たしていただくことで、当社グループの企業価値がさらに向上すると判断いたしました。 |
| 8 | | ＜社外役員として選任する理由＞ 井村公彦氏はJCOM株式会社の元代表取締役会長であります。会社経営に関する豊富な経験と高い識見に基づいて経営全般に対する監督、チェック機能を果たしていただくことで、当社グループの企業価値がさらに向上すると判断いたしました。 ＜独立役員として指定した理由＞ 当社は独立社外役員に期待する資質として「会社経営に関する豊富な経験と高い識見」「放送法に関する高い識見」および「報道メディアに関する高い専門知識と経験」などを定めており、井村公彦氏は満たしていると判断いたしました。 |

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

a. 上場会社又はその子会社の業務執行者

b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）

c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役

d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）

e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者

f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者

g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者

h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家

i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）

j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）

k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）

l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。